

『坂折棚田』

日本の棚田百選に選ばれている。私が過去見た棚田で一番大きかったのは、房総の千枚田だが、それより眺めが良い。まだコース序盤だが、少しまったりしてください。

『不動の滝』

神社拝殿横の道が通行止めになっており、滝のすぐ側までは行けなかった。「不動の滝 駅」と看板が上がった農産物直売所は、元・道の駅だった様だ。駐車場が狭く数台しか停められないため、認定基準から外れたのだろう。

『恵那峡』

全く予備知識がなく、「峡」が付くから木曾川の荒々しい流れで岩がゴツゴツした風景を想像していた。正直ガッカリした(笑)。「恵那峡」は、ダムが出来る前に名付けられた様だ。ハッ場ダム完成後の川原湯温泉がこんな雰囲気になるのかな？

明智鉄道沿いの道进行するが、1段高い土手の上を走っているため、鉄道は全く見えない……。

『明智鉄道 飯沼駅』日本一勾配がきつい駅だが、ホームに立ってもあまり感じられなかった……。

『JR恵那駅』

明智鉄道の恵那駅も隣にある。恵那駅の東寄りに、「中山道・大井宿」跡があり、本陣跡や6か所の「升形」が残っている。当初プランでは、車を駅駐車場に停めて、散策してもらおう予定だったが、試走時土砂降りの雨でバスした。早朝にスタート地点に着いた方は是非散策してください。

『東濃牧場』

社団法人岐阜県農畜産公社の運営する牧場。「東濃まきば館」では、ステーキなどの食事が楽しみ、予約すれば、屋外バーベキューも可能で、バター作り、アイスクリーム作りなどの体験もできる。また、御嶽山や恵那山も眺められる。

『農村景観日本一の風景』特に何がある訳でもなく、その名の通り、農村風景が広がる。のどかな風景でしばし、一服……。

『岩村 城下町』

岩村駅から岩村村址に向かう通りは、当時の面影が残る商家の街並みが続く。車中からだが、升形や常夜灯が残る街並みを楽しんでもらいたい。

『岩村村址』

日本で一番標高が高い山城。霧が多い場所で「霧が城」とも呼ばれている。試走時も少しその雰囲気を味わえた。兵庫・竹田城の様に霧に浮かぶ城全体を眺められる場所があればもっと注目を集めるのでは？7CPから石畳を通り、本丸まで往復すると約45分掛かった。本丸近くの出丸に8CPを置いたので、本丸へは8CPからの方が近いが、是非、戦国時代に戻って、山城を攻略してもらいたい。その為途中でクイズを設定している。7CP、8CPどちらからが近いかは内緒です！(笑)

『日本大正村 明智』

明智光秀が生まれた場所と言われている。その光秀に討たれる80日前に信長が宿泊したのが岩村城と言うのも何か因縁がありそう……。明智の町は大正時代に製糸業が栄え、西洋のハイカラな文化が入って来たらしい。当時の建物が点在している。無料駐車場から大正ロマン館の周辺だけで30分ほどで散策できる。ゴールを置いた明智駅には、C12機関車が動態保存されている。丁度、恵那駅行の気動車がホームを出る所で、やっと明智鉄道の姿を見る事が出来た。



shixpoDR #24 Course Layout

小さな黒数字はコマ図番号です。
※クイズの位置はおよその位置です。